

出猟カレンダー結果報告（令和5年度）

狩猟登録者の皆様へ

毎年「出猟カレンダー調査」にご協力いただき、ありがとうございます。

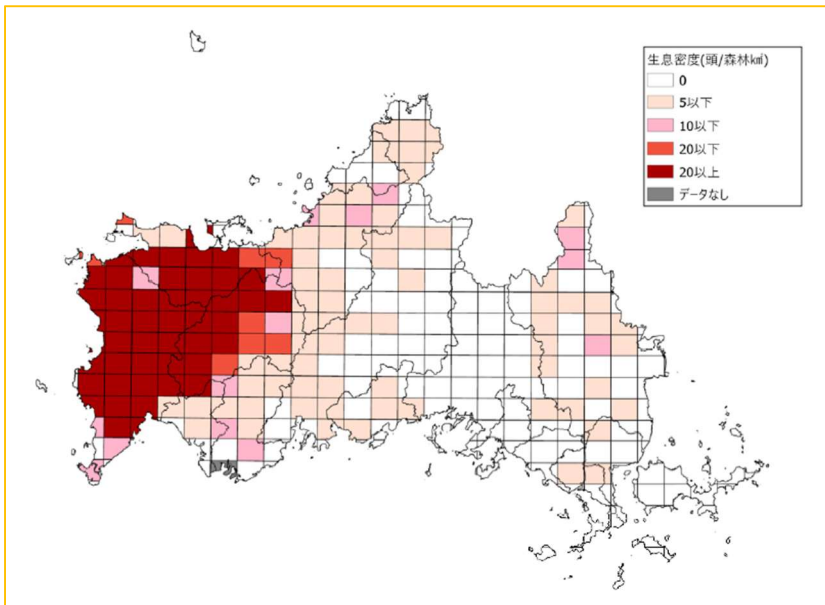
皆様から頂いたデータは、ニホンジカの生息状況の把握のために活用し、ニホンジカをより適切に管理していくための計画や施策を考える上での基礎資料としています。

ここでは、令和4年度の集計結果を基に作成したデータの一部を紹介いたします。

結果報告

以下の図はニホンジカの生息密度を示したものです。これは狩猟者の皆様からご提出いただいた出猟カレンダーに記載してある目撃・捕獲の情報を基に作成したものです。

（1）ニホンジカの生息密度（令和4年度）

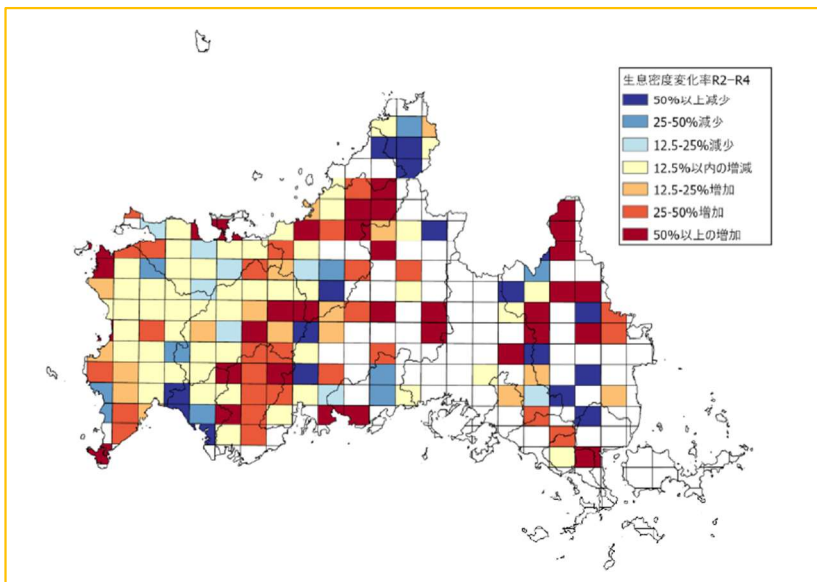


山口県の西部（下関市、長門市、美祢市）で生息密度が高い地域が目立ちます。

今後は高密度地域（色が濃い部分）を減らしていくとともに、東部に拡大しないよう、捕獲を強化していく必要があります。



（2）令和2年度～令和4年度のニホンジカの生息密度の変化



全体的に生息密度は増加傾向です。特に宇部市や美祢市では、生息密度の増加が著しくなっており、シカの生息範囲が広がっていると考えられます。

狩猟者の皆様には、引き続きニホンジカの捕獲について、ご協力をお願いいたします。